

ホロライブ -Promise- 3周年記念ボイス
『三人とキミのアニバーサリートリップ』
ASMR

【オーロ・クロニー】

まだ着かないの？

【IRyS】

到着まで……あと3分デス。

【ハコス・ベールズ】

そのナビアプリ、なんでそんなふざけた音声なの？

【IRyS】

何？ あんたはもっと上手くできるっての！？

【ハコス・ベールズ】

よく聞いてな。

この先5kmは、えっと……しばらく直進だバカ！

口が悪くなりすぎちゃったか。キミはバカじゃないからね。

【オーロ・クロニー】

言われた本人は嬉しそうにしてるよ。バックミラー越しにニヤケ面が見えるわ。

【IRyS】

あら～、誰かさんはツンデレがタイプなのか～。

【ハコス・ベールズ】

そうなの？ べ、別にキミのこと好きなんかじゃないんだからねっ。

【オーロ・クロニー】

そうやってからかっていると、そのうち事故っちゃうわよ。

【ハコス・ベールズ】

大丈夫。ちょっと遊んでるだけ～……ばか。

【IRyS】

クロニーのカーナビモノマネをまだ聞いてないんだけど。

【オーロ・クロニー】

どうもー、カーナビでーす。ピーピー。左折です……どう？

【IRyS】

やる気なさすぎ。

【オーロ・クロニー】

取っ掛かりがないんだもの。キャラの設定とかないの？

【IRyS】

そうねえ……じゃあこれはどう？
タイムトラベルに失敗して魂がカーナビに閉じ込められたっていう設定。
時が流れて、いつしか機械と同化してしまったの。
それでも、なんとか人の意思を保とうと耐えている。

【オーロ・クロニー】

闇が深いわね……気に入ったわ。
キミ達には想像もできないものを私は見てきた——

【ハコス・ベールズ】

なんか始まったぞ。

【オーロ・クロニー】

オーロラの下の山火事。時が誤った一方通行の道へ入っていくのを私は見ていた。
その道はUターンをするには狭すぎた。引き返すことはできない。
それから52年と2か月、7週間と15日、その道を進み続けた先に待つものは……終焉。

【ハコス・ベールズ】

まだ着かないの？

【IRyS】

次の角を左折して車線のない道路へ。そこから2km直進して止まる。
カチッ……ん？ 今のはドアロックの音か。これでキミはどこにも逃げられないね。
カギ？ そんなのないよ。なんでそんなこと訊くの？ 私達と一緒にいたくないの？
ぐすっ……でも約束したじゃない……ずっと一緒に——

【オーロ・クロニー】

ちょっとちょっと！ IRyS！

【ハコス・ベールズ】

おい後部座席、どうした？

【オーロ・クロニー】

またIRySのアレが始まった。

【IRyS】

どうして私を愛してくれないの！？

【オーロ・クロニー】

わーっ！？ 来るな悪魔め！

【ハコス・ベールズ】

キミ、後ろの席じゃなくて安心してらっしゃるでしょ？ 僕も同感。
おっ、もうすぐ着きそう。次の角を右折すると目的地でーす。
か、勘違いしないでよね……道を教えるのはキミが好きだからとかじゃないんだから、バカ

【IRyS】

べーじゃなくて私の声だけ聞いて。
目的地なんてもういいじゃない。私と一緒にいればそれでいいの。
ただIRySがいればいい。キミは私のもの、そうでしょ？

【オーロ・クロニー】

昔ね、金魚を飼ってたの。可愛がってたのに死んじゃってね。
もし時間を巻き戻せたら、未来が変わるのって思った。だから巻き戻したの。
そして未来は変わった。私の予期しなかった未来に。
私はあの金魚を愛してた。

【ハコス・ベールズ】

クロニー、大丈夫？

【オーロ・クロニー】

絶好調よ。

【ハコス・ベールズ】

ならいいけど。時々心配になるよ。

【オーロ・クロニー】

そうね、その気持ちはよく分かるわ……あれ？

【ハコス・ベールズ】

看板に「グランピング場」って書いてた？ グランピングするの！？

【IRyS】

なるほどねえ。だからパジャマを持ってくるよう言われたのか。

【オーロ・クロニー】

すごい形のテントが並んでるわ。巨大ゴルフボールみたい。

【ハコス・ベールズ】

あー、あれはね、巨大なドームに見えるからドームテントっていうんだよ。
僕らののはどれ？ 14番？ オッケー！ カギもらってくる！

すぐ戻る！

【オーロ・クロニー】

じゃあトランクから荷物を下ろしましょうか。

【IRyS】

長いドライブだったね～。イテテテ……ここのテント、お風呂付いてるかな？

【オーロ・クロニー】

ベーがカギを持ってきたら分かるでしょ。ほら、自分のバッグ持ちなさい。

【IRyS】

やだ。

【オーロ・クロニー】

じゃあ落とすわよ。

【IRyS】

ダメ！ 汚れちゃう。

【オーロ・クロニー】

じゃあ持ちなさいよ！

【IRyS】

クロニーが運んでくれない？

【オーロ・クロニー】

荷物持ちなんて御免よ。執事じゃあるまいし。

【IRyS】

え？ 執事じゃないの？

あ〜っ！ 私のデザイナーバッグが.....

オーダーメイドだったのに.....土がついちゃったあ〜！

【ハコス・ベールズ】

お待たせー！

【オーロ・クロニー】

お姫様をお城に入れてあげて。ワガママったらありゃしない。

【IRyS】

ワガママじゃないもん！

【ハコス・ベールズ】

すごい！ 広ーい！ 椅子もテーブルもあって、でっかいソファまで！

【オーロ・クロニー】

でもベッドが1つしかないわ。3人は床で寝てね。

【ハコス・ベールズ】

何言ってんのさ。このベッドなら4人で寝られるじゃん。

【オーロ・クロニー】

でも私は寝る時、何かに抱きつきたいんだけど。

【ハコス・ベールズ】

クロニーの隣にIRySを置いといてやるよ。あいつは盾だ。

それとも、キミが「盾」になりたい？

ほほう.....キミ、クロニーのテディベアになりたかったの？ その夢が叶うじゃん。

【オーロ・クロニー】

何をコソコソ話してるの？

【ハコス・ベールズ】

別に。あれ、IRySは？

【IRyS】

最悪〜！

【ハコス・ベールズ】

何だよ！ 忘れ物でもしたの？

【IRyS】

違う.....お風呂がないの！

【ハコス・ベールズ】

お風呂お？ IRyS、これはテントだぞ？

【IRyS】

そうだけど.....普通テントにはお風呂があるんじゃないの？

【オーロ・クロニー】

日が落ちてきたわよ。真っ暗になる前に焚き火をしましょう。

薪は既に用意されてるみたいね。誰かマッチ持ってる？

あら、キミが？ ずいぶん用意がいいじゃない。全部キミのプラン通りって感じね。

【ハコス・ベールズ】

ところで今日はなんでみんなで遊びに来たの？ 楽しいからいいんだけどさ。

【IRyS】

「記念日」？ 誰の？

.....あっ！ クロニー！ ベー！ 今日はPromiseの3周年記念日だ！

グループの記念日を忘れるなんて.....2人ともひどい.....ぐすんぐすん.....

【ハコス・ベールズ】

おい、お前も忘れてただらうが。

【IRyS】

誰かが言ってくれてたら忘れなかったよ。

【オーロ・クロニー】

3年か.....あっという間ね。

【ハコス・ベールズ】

時間が経つのは早いなあ。クロニー、何とかできないの？

【オーロ・クロニー】

無理よ。さて、準備できたわ。火をつけて。

【ハコス・ベールズ】

あ～、あったかい。

【IRyS】

こんな感じならいいのにね。

【ハコス・ベールズ】

何が？

【IRyS】

毎日がこんな感じならなあって。

【オーロ・クロニー】

本当ね。こういう一日って、なかなかないのが残念だわ。

【IRyS】

そうだね。もっと増えたらいいのに。

【オーロ・クロニー】

キミがいなきゃ、私達はここに揃って座ってないわ。

【ハコス・ベールズ】

そうそう。きっと自分のことに追われたままだったよ。締切とかその他諸々に。

【IRyS】

私達のことを考えてくれてありがとう。

【オーロ・クロニー】

誰かスモア作りたい人？

【ハコス・ベールズ】

やるやる！ 刺すやつ1本ちょうだい。

【オーロ・クロニー】

「串」って言いなさいよ。はい。

【ハコス・ベールズ】

ありがと。IRySもやる？

【IRyS】

うん。私も刺すやつとマシュマロを……

【オーロ・クロニー】

グラハムクラッカーを忘れちゃダメよ。

【IRyS】

あ、そうだった。

【ハコス・ベールズ】

そしてチョコレートも。

【IRyS】

うーん、お菓子ひとつ作るのにこんなに手間かける価値あるの？

【オーロ・クロニー】

「スモア」って名前には由来があるのよ。

【IRyS】

由来？

【オーロ・クロニー】

食べたら「some more（もっと欲しい）」って言っちゃうから。

【IRyS】

しょーもな。

【ハコス・ベールズ】

まあいっぺん食べてみなって。

【IRyS】

いただきます！ もぐ……ん？ んんん！？ うまっ！ もっと欲しい！ サムモア！

【オーロ・クロニー】

マシュマロなら足元にあるから自分で作りなさい。

【ハコス・ベールズ】

むぐむぐ……おいしいでしょ？

【オーロ・クロニー】

キミは食べないの？

あっ、串が3本しかないのか……だからさっきから座ってじっとしてたのね。

ほら、私の串を使って。

いいのよ、私はもういっぱい食べたから。

【ハコス・ベールズ】

おっ！ いい感じに焼けてるね。キミ慣れてない？

【IRyS】

ねえ、それ食べちゃうの？

【ハコス・ベールズ】

IRyS……またご飯食べ忘れたのか？

【IRyS】

いや……ゴクン……うん。

【ハコス・ベールズ】

ご飯も食べずにスモアばっか食べてるとお腹痛くなるぞ。

【IRyS】

はい、ママ。

【オーロ・クロニー】

IRySからマシュマロを遠ざけた方がよさそうね。

【IRyS】

ダメダメ！ 全部IRySの！

【ハコス・ベールズ】

はあ……日が沈んだからそろそろ虫が出てくるぞ。

【オーロ・クロニー】

うわっ……やだやだ！ 無理無理！ 無理ー！

【IRyS】

ひい～！ キモいキモいキモいキモい～！

【ハコス・ベールズ】

ザコどもめ。あいつらにガチのキャンプは無理だな。

ん？ そうだね、火も弱まってきたしそろそろお開きかな。僕らも戻ろうか。

消火用の水はある？ オッケー、じゃあ先に戻ってるね。

【IRyS】

キャー！ 虫が入るでしょ！

【オーロ・クロニー】

閉めて！ 閉めて！

あら、おかえりなさい。よく来たわね……何か違いに気づかない？
いや、髪は切ってない。私達の着ているものが見えない？

【ハコス・ベールズ】

パジャマに着替えました～！

【オーロ・クロニー】

メイド服を期待してた？ それは別の機会にね。

【IRyS】

さっきみんなで、キミの話をしてたの。

【ハコス・ベールズ】

そう。そしてひとつの結論に至った。

【IRyS】

キミにご褒美をあげないと、ってね。

【オーロ・クロニー】

そのソファに座って、力を抜いて。目を閉じて。

【ハコス・ベールズ】

リラックス。

【IRyS】

聴いて。開けたばかりのソーダのシュワシュワ音。

【オーロ・クロニー】

泡の音が聞こえる？ ぱっ、ぱっ、ぱっ……

【ハコス・ベールズ】

ぱっ、ぱっ、ぱっ……なんか笑っちゃう。

【IRyS】

別におかしくないよねえ……何も。

【オーロ・クロニー】

全部飲み切れるの？

【IRyS】

IRySのパワーをナメないでよね。

【ハコス・ベールズ】

夜中に起きてお花を摘みに行くハメになるぞ。

【IRyS】

それは未来RySの問題だから。
それに今は私じゃなくて……キミの時間。
長時間ドライブで肩が凝ったでしょ。ほぐしてあげる。

【ハコス・ベールズ】

それ以上ソファに沈み込んだら、引っ張り出せなくなっちゃうよ。

おお、今で背筋が伸びた。僕もやろっと。ふーっ。

【IRyS】

わっ！ 耳が熱々だよ。

【オーロ・クロニー】

丁度よかったわ。私の手、ひんやりしてるの。ほら。

気持ちいい？ よかった。

あら？ 耳の火照りがおさまるかと思ったのに。むしろ熱くなってきた気がする。

【ハコス・ベールズ】

ほら、僕の手も冷たいよ。

燃えてるみたいに熱いんだけど。とりあえず喜んでくれてるみたいだね。

こんなに耳が熱々になっちゃうなんて、なんでかなあ？ 僕らのせい？

【オーロ・クロニー】

IRyS、ソーダの缶を当てて。

【IRyS】

了解。

これで冷えた？ ふふっ、よかった。

【ハコス・ベールズ】

ひーっ、今度は耳がキンキンに冷えちゃった！

【IRyS】

ヤバっ、長く当てすぎた！ 待って、こういう時は.....

これでどう？ 良くなった？

余計に悪化した？ なんで？ 間違ったかな？

【オーロ・クロニー】

耳はしばらくそっとしておいた方がいいかもね。ほら、頭をこっちに。もっと近く.....

柔らかい髪をしてるのね。

キミに言いたいことがあってね。

この素敵な一日を準備するために、時間をかけてくれたんでしょ。

その時間こそが、何よりの贈り物よ。私もみんなもそれは分かっている。

ありがとう。感謝が伝わっているといいな。

【ハコス・ベールズ】

僕の番。頭をこっちに傾けて。

キミの一番好きなところは.....どんなにカオスな事件が起きても、

どんなに僕らがメチャクチャしても、一緒にいてくれるところ。

いつもいてくれてありがとう。

キミがどんなに辛い時でも、僕らもそばにいるから。約束.....ばか。

【IRyS】

ちょっと体を起こして。私も言いたいことがあるから。

キミに約束してほしいの。何があっても、自分自身に優しくすること。
誰しも心に天使と悪魔がいるし、いつでも良心が勝つとは限らない。
でもそれでいいの。誰だって時には失敗する。諦めないことが大事なの。だから大丈夫。

【オーロ・クロニー】

しーっ……キミは何も言わなくていいわ。

【ハコス・ベールズ】

ふわあ〜。

【IRyS】

疲れた？

【ハコス・ベールズ】

うん……

【オーロ・クロニー】

おやすみの時間ね。

【IRyS】

私、上段もらうよ。

【ハコス・ベールズ】

二段ベッドじゃないぞ。

【IRyS】

あ。

【オーロ・クロニー】

誰がベッドの真ん中で寝る？

【ハコス・ベールズ】

誰が真ん中で寝たいかって……もう分かりきってるでしょ。

【オーロ・クロニー】

あらまあ。こんなベッド大好き人間は初めて見たわ。相当お疲れの様子ね。

【ハコス・ベールズ】

僕もマジでヘトヘト。

【オーロ・クロニー】

IRyS、明かり消してくれる？

【IRyS】

はい。

【オーロ・クロニー】

おやすみ、みんな。

【ハコス・ベールズ】

……やだ……やだよう……朝ごはんはパンケーキがいい……むにや……

【オーロ・クロニー】

べー、もう寝たの？ 早っ。

まあ仕方ないか。私も目を開けるのが.....精一杯.....で.....

【IRyS】

ねえ.....まだ起きてる？ 訊きたいことがあって。

お花を摘める場所、どこにあるか知ってる？ 緊急事態なの。

あんなにソーダを飲むんじゃなかった.....！

.....嘘でしょ？ なんでトイレが外にあるの？

うう.....悪夢だ.....

あっ、蛾がいる。蛾がいるう！

血を吸われるう～！

【オーロ・クロニー】

ん.....何の騒ぎ.....？

なるほど.....ソーダをガブ飲みするからああなるのよ。

はあ.....連れ戻してくるわ。

【ハコス・ベールズ】

.....気分はハイ.....アップルパイ.....ん～、アップルパイ.....

【オーロ・クロニー】

うわあ！ 蛾がいる！ 最悪.....イヤァ！ イヤーッ！

【ハコス・ベールズ】

.....ハッ！？ 僕どれくらい寝てた？ え、そんなに？

あの2人に挟まれてたらもう眠れなさそうだけど。

あれ？ 2人はどこ行った？

【IRyS】

こっち来ないで！ 連れてこないでよ！

【オーロ・クロニー】

蛾が髪の毛に！ 髪の毛の間にい！

【ハコス・ベールズ】

あーもう.....こうなると思ったよ。連れ戻してくる。ベッドを温めておいて。

オイ！ お前らギャーギャーうるさい！ 何時だと思ってんだ～！